

# TOGA森の大学校を核とする持続可能な山村地域のための森林管理の仕組みづくり

活動地域  富山県



長谷川幹夫校長による「森の見方」実習の風景

## 課題

利賀村地域は森林率97%、豊かな森林生態系に恵まれる一方、2000年に約1千人いた人口は500人を割り込み、急速に過疎化が進行。コミュニティの存続が危ぶまれる。

## 目標

地域の持続可能性を高めるため、山村で暮らし、地域の森林の保全と利用の最適化をコーディネートできる人材の育成、森林管理の仕組みづくりと収益性の向上を目指す。



今後の  
展望

地域の共有林等にて、下層や生物調査を含めた森林調査を実施、目標林型を設定して持続的な管理を試行する。また、ランドケアを取り入れ、TOGA森の大学校-森林環境管理士による森林管理モデルの具体化を目指す。

ひろげる助成

1年目

実践

## 活動内容と成果

森を見る、使う、暮らす、三つの力の習得を理念に、森林調査、林業技術に加え、農業、狩猟、自然保育等の講座を実施。塾生は、森と関わる生き方として集約した。森林環境管理士候補者の1人は、曾祖父が植林した森林を、環境や地域に配慮しながら次世代に引き継ぐ決意を表明。別の1人は岐阜県から利賀村へ移住、林業に就業。

森林管理については、吉田俊也氏（『保持林業』共著者）等から、クマ等より小型の生き物（exゴマシジミ）が指標として提案された。また、オーストラリアからランドケアの専門家が来校、TOGA森の大学校の役割を考える契機となった。



伝統技術「手ソリ」実習風景

講座修了者 **8人**

森林環境管理士  
候補者数 **2人**

今年度計画の達成度 **90%**

全体計画の達成度 **30%**

## 苦勞した点と工夫した点

### ■ 苦勞した点

専従スタッフが不在、予定していたアルバイトが本業の繁忙期と重なる等、講座の準備や運営スタッフの確保に苦勞した。

### ■ 工夫した点

校長、副校長らの現有スタッフはもちろん、塾生からも準備、運営に積極的に関わってもらい、自分たちで運営する雰囲気醸成できた。

〒939-2511

富山県南砺市利賀村百瀬川112-34

電話：0763-68-2017

E-mail: togamori2020@gmail.com

HP

HP : <https://www.toga-morinoac.jp>

